

応急復旧により 海上物流回復。

復旧へ、急げ。



2011.6.8よりコンテナ荷役再開

仙台塩釜港

2011.4.18 > 2011.6.23



被災港湾の取扱貨物量が、9月には対前年比70%まで回復。

電力確保に必要な燃料、畜産に欠かせない飼料、鉄鋼をはじめとする製造業の原材料や製品など、東北への海上輸送は極めて多い。日用雑貨などもコンテナ船で運ばれており、海上輸送は地域の生活や経済と密接に関わっている。そのため、一日でも早い港湾機能の回復に向け、早期に応急復旧工事を実施。震災から半年後の9月には、中断されていた海上物流が復活し、取扱貨物量は対前年比70%まで回復した。



2011.5.20より石炭荷役再開

小名浜港

2011.4.19 > 2011.4.27

